

普及現地情報

発信年月日：令和2年(2020年)12月2日
所属名：湖東農産普及課
番号：F20018
部門分類：150 野菜
発信者名：中川

湖東管内でイチゴの収穫が始まる

今年の管内のイチゴは育苗前半が寡日照でランナーの出が悪く、育苗後半は高温乾燥でハダニや炭疽病の発生があり、良質な苗の生産や苗数の確保に苦労していただきました。定植後はイチゴの生育も順調に進み、11月24日に初収穫を迎えました。

当課では環境測定装置を利用し、育苗期のハウス内温度をイチゴ生長点付近で計測して積算結果から予測した花芽分化期と、検鏡による花芽分化の確認により定植時期を指導しています。定植後は植物体内の硝酸イオン濃度を測定して、栄養凋落が起こらないよう養液管理の提案を行い、ハウス内環境測定と作物体分析に基づいた助言によりイチゴの安定生産に向けて支援しています。

収穫されたイチゴは当面は庭先販売を行い、順次管内直売所、市場に向けて出荷されます。

今後も栽培者ハウスの環境測定をもとに巡回指導し、安定したイチゴ生産が行われるよう支援を継続していきます。



植物体内硝酸イオン濃度の測定



初収穫を迎えた'章姫'